

複々線化事業の推進

当社では、朝の上りラッシュピーク時間帯における混雑緩和と所要時間の短縮を目指し、東北沢～和泉多摩川間(10.4km)で複々線化事業を進めています。現在は東北沢～世田谷代田間(1.6km)において工事を進めており、今年度については、複々線化に向けて、残る緩行線トンネル(複々線化時に各駅停車などが走行するトンネル)の構築に必要な土留め、掘削工事を進めるほか、駅舎工事に着手いたしました。今後も、2017年度の複々線化による



営業運転開始及び2018年度の事業完了に向け、鋭意工事を進めてまいります。

◀北沢駅周辺の工事状況

小田急百貨店町田店地下食料品売場 リニューアルオープン

(株)小田急百貨店では、7月中旬より進めていた町田店地下食料品売場の全面改装工事が完了し、11月13日(木)にリニューアルオープンいたしました。「感動・創造・Machida Food Style」「ザ・デパチカ」をコンセプトとし、店舗の配置についても、洋惣菜・エスニック・ワインなどを取り扱う『洋』ゾーンと、和惣菜・和菓子・日本茶などを取り扱う『和』ゾーンに分け、お客様の買いまわりのしやすさを重視した構成としております。



◀売場の様子

通勤車両1000形をリニューアル

通勤車両1000形を8両(4両×2編成)リニューアルいたします。今回のリニューアルでは、制御装置の更新などにより、列車運行における消費電力を削減



リニューアルした車内

するほか、床下機器の低騒音化を図るなど、環境面にも配慮します。また、車内壁面や天井、床などを明るい配色とし、1人あたりの座席幅を拡大するなど、快適性の向上を図ります。

小田急こどもみらいクラブ supported by ピグマキッズ経堂店オープン

4月1日(火)、当社が運営している学童保育施設「小田急こどもみらいクラブ supported by ピグマキッズ」の4施設目が経堂にオープンいたしました。当社では、子育てしやすい「生活環境の一層の整備」を目指して学童保育施設を展開して



小田急こどもみらいクラブ 経堂店

おり、既存の梅ヶ丘、千歳船橋、喜多見に加え、今回経堂にオープンすることで、営業エリアが当社社線の世田谷地区をほぼ網羅することとなりました。

箱根登山電車 新型車両導入

箱根登山鉄道(株)では、11月1日(土)に新型車両3000形(アレグラ号)を導入いたしました。本車両は、車両前面に大型ガラス、側面には上下に大きく広がる展望窓を採用することで、箱根の雄大な自然を間近に体感できる構造となっております。また、室内についても、座席や床に赤を基本とした暖色系を配色するなど、車内全体を暖かく、落ち着いた雰囲気としております。なお、新型車両の営業運転開始を記念して、11月1日(土)のデビュー運行列車に30組60名のお客さまをご招待いたしました。



アレグラ号

ビナフロント オープン

昨年4月より建設を進めておりました「(仮称)小田急海老名駅東口ビル」が、施設名称を「ビナフロント」として10月17日(金)にオープンいたしました。本施設は、「駅とつながる、街につながる」をコンセプトとした、1階が銀行、2~4階がファッション・雑貨店舗が中心の商業施設、5~11階が賃貸住宅(「リージャ海老名ビナフロント」)で構成される、地上11階建ての複合施設で



10月17日にオープンした
ビナフロント

す。近隣の「ビナウォーク」や「小田急マルシェ海老名」に加え、新たなランドマークとして「ビナフロント」が誕生することにより、海老名駅東口が、生活に必要な衣食住の環境が整いレジャー施設もあわせ持つ、新たな街として生まれ変わります。

小田急スイス祭開催

当社グループでは、本年、日本とスイス国交樹立150周年や、箱根登山鉄道(株)とスイス・レーティッシュ鉄道との姉妹提携35周年を記念し、スイス政府観光局の協力のもと「小田急スイス祭」を開催しております。本年春には4月9日(水)~6月15日(日)までの間、新宿エリアを中心にスイスにちなんだイベントを実施いたしました。また、秋には9月1日(月)~12月19日(金)までの間、特設WEBサイトにて箱根旅行などが当たるオープン懸賞を実施するなど、箱根エリアの施設を中心にスイスの魅力を発信しております。

▶今回のイベントで
使用するロゴマーク

